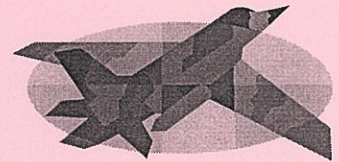


## 第14回人権研究交流集会 平和分科会

# 米軍基地は無くせるか？

日時 2010年9月26日 10時～13時

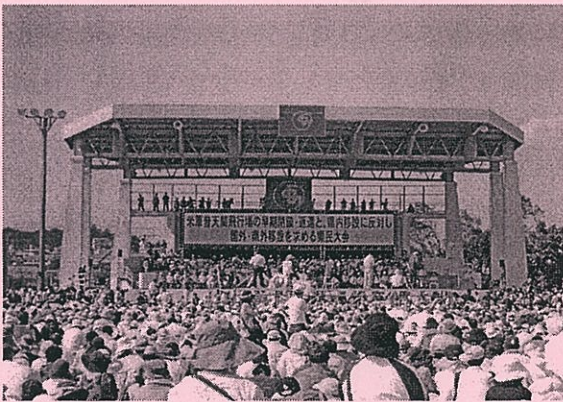
場所 札幌コンベンションセンター



### 分科会の趣旨

10万人が参加した4月の沖縄県民大会で、普天間基地の撤去という沖縄の意思がはっきりと示されました。しかし、鳩山政権は迷走の挙句、辺野古「移設」に回帰し、徳之島にも一部移転する、という最悪の結論に至っています。

基地は厳然としてあり続け、再編強化・米軍と自衛隊の一体化が進んでいます。一体、基地は無くせるのか？また、誰がどのようにしてなくすのか？そのために法律家は何ができるのか？ 出演予定の各パネリストが、フィリピンの基地撤去の経験から、沖縄の基地撤去の運動の現場から、そしてメディアの視点から、縦横に論じ、参加者の皆さんとともに考える企画を目指します。



### パネリスト

半田滋さん（東京新聞編集委員）

91年中日新聞入社。92年から一貫して防衛庁を取材。東京新聞・中日新聞に07年1月から連載された『新防人考・変ぼうする自衛隊』が、第13回平和・協同ジャーナリスト基金賞を受賞。著書『『戦地』派遣—変わる自衛隊』（岩波新書）ほか。

新垣勉さん（弁護士、沖縄弁護士会）

反戦地主弁護団、代理署名拒否事件知事弁護団に参加。日弁連人権委員、沖縄弁護士会会長（2003年度）、日米地位協定改定の実現を求めるNGO事務局長。

アルニー・フォファさん（弁護士、フィリピンから参加）

フィリピンの人権弁護士の団体・National Union of People's Lawyers 所属。スービック基地撤去運動の一翼を担う。

主催・青法協憲法委員会（担当：代々木総合法律事務所 弁護士 久保木亮介 03-3379-5211）